

新潟県長岡市 佐藤 安紀（さとう やすのり）

～地域教育機関連携コーディネーターとして大学や産業界との対話～

協力隊に応募したきっかけ

急速な少子化が進行する中で持続可能な活力ある「長岡の未来」の実現のためには、「協働し、課題を発見し解決に導く、学び続ける人材」を地元で育成する必要があります。このため、大学をはじめとする高等教育機関へのアクセス（進路の確保と選択肢の充実）を質・量ともに失われないようにしたい。

活動内容

●4大学1高専15専門学校との連携強化

地域教育機関連携コーディネーターとして、急速な少子化の中での人材育成について、大学や産業界との対話をっています。

今後の抱負・任期後の目標

人々との出会いを大切にし自ら参加し対話を重ね、組織が抱える課題を一緒になって解決策を導き出したり、あるいは課題を解決するために組織化を図っていきたい。

●地域の中高生の進学状況の調査

ながおか・若者・しごと機構の「若者意識調査」の分析を行い、今後の高等教育機関へのアクセス確保の検討に役立てています。